

重

おいでませ！「宿泊者数500万人戦略」

点

平成30年に迎える明治維新150年を契機として、全国に誇る歴史文化、食、温泉など、本県の魅力を生かしたプロモーションを展開するとともに、経済効果の高い外国人観光客やクルーズ船誘致の積極的な推進により、年間延べ宿泊者数500万人の実現を図ります。

戦

プロジェクト

- ◇明治維新150年を契機とする観光需要の拡大
- ◇インバウンド新時代に向けた国際観光の推進
- ◇クルーズ船の誘致推進

略

取組	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度	平成29年度
「幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン」の展開	「デスティネーションキャンペーン(DC)」の展開		H29年の開催決定	推進体制の確立 ● プレDCの開催(10～12月)	DC本番の開催(9～12月)
「維新ブランド」の構築とプロモーションの強化	メディア等を活用した戦略的な情報発信	「明治維新」をテーマとした観光ブランドの構築(専用HPの開設、交通事業者とのタイアップ)		● ISHIN祭第2章メインキャラクター発表	
「維新ツーリズム」の推進	フィルムコミッションの強化及びロケ地誘致の推進				
	＜周遊ルートや旅行商品の開発促進＞				
	大河ドラマ館整備支援 萩市・防府市でオープン(1月～12月)				
	宣伝素材・パスポートブックの作成、観光アプリの開発、おもてなしの充実				
	＜「サイクル県やまぐち」等のツーリズムの推進＞				
	＜二次交通アクセス等の充実＞				
「平成の薩長土肥連合」の展開	アクセス状況調査 二次交通アクセス改善策の検討・実施				
	＜MICEの誘致活動の強化＞				
	● 専門職員の配置(4月)	● 検索サイト開設(5月)		● 内容充実(受入施設情報等)	
	● 誘致支援 大型学術会議等の誘致獲得				
＜明治150年を記念した取組の推進＞					
● 全国都市緑化フェア誘致に向けた取組 大臣同意 実行委員会設立(11月)					
● 関係4県連絡会議(総会)の開催(2月)					
● 連絡会議(総会、PT)の開催					
● 「平成の薩長土肥連合」の設立					
● 共同プロモーション等の展開					
● スタンプラリーの実施(H28.1月～H30.12月)					

事業の概要

年度	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)
推進体制	やまぐち幕末ISHIN祭プロジェクト推進委員会 官民一体(行政、観光・商工・交通運輸・宿泊旅行関係団体等)で構成				
キャンペーン	やまぐち幕末ISHIN祭の展開 ～第1章～ (H26～H27) ～第2章～ (H28～H30)				
取組の方向性	明治維新150年を契機とする観光需要の拡大 ◆「明治維新」を活用した観光ブランドの確立と誘客の拡大				
トピック等	・大河ドラマ放送決定	・大河ドラマ放送 ・世界幼童博物館 ・世界遺産登録 ・日本ジブリパーク認定 ・ねんりんっく	・星野リゾート長門市進出協定 ・DMO候補法人登録 ・平成の薩長土肥連合 ・プレDC・全国宣伝販売促進会議 ・国際定期便就航 ・国際チャーター便増便	・「平成の薩長土肥連合」の設立 ・共同プロモーション等の展開 ・スタンプラリーの実施(H28.1月～H30.12月)	以下を活用し、継続的なキャンペーンを展開 ・平成の薩長土肥連合 ・幕末維新関係周年行事 ・幕末維新やまぐちデスティネーションキャンペーン ・JR西日本豪華寝台列車「TWILIGHT EXPRESS瑞風」 ・JR西日本SLやまぐち号(旧型客車の復刻等) ・JR西日本山陰線新たな観光列車 ・明治150年記念式典 ・全国都市緑化やまぐちフェア(愛称:山口ゆめ花博)

プロジェクト	No	インバウンド新時代に向けた国際観光の推進
	2	

目標	外国人延べ宿泊者数の飛躍的拡大 《平成24年 4万人 → 平成32年 20万人以上》
----	---

現状と課題

- 山口県を訪れる外国人宿泊者数が低迷
 - ・平成24年 全国35位
 - 平成27年 全国37位 <宿泊旅行統計調査（観光庁）>
- 海外における山口県の認知度が不十分
- 平成27年に「明治日本の産業革命遺産」が世界文化遺産に登録され、平成28年11月に山口宇部空港初となる国際定期便が就航するなど、訪日外国人観光客増加の好機を迎えているが、観光地、観光施設等における案内表示など、外国人観光客の受入体制が不十分

取組方針

- 誘致対象市場の現地プロモート機能を強化し、戦略的なプロモーション活動を展開します。
- 受入施設の拡大や多言語対応能力の充実強化、情報通信環境の整備等を進めます。
- 国際航空定期便の定着・充実や、国際チャーター便の運航を促進します。
- 東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を視野に入れた交流促進の取組を推進します。
- 世界文化遺産や日本遺産、日本ジオパーク等、国際的な観光資源の効果的な活用を図ります。

具体的な取組

取組	<ul style="list-style-type: none"> □ 外国人観光客を魅了する魅力の創出と戦略的プロモーション <ul style="list-style-type: none"> ・現地プロモーション力の強化と訪日旅行商品の造成支援 ・WEBやSNS等の活用、海外メディアやプロガー等との連携 ・「いいね！やまぐちインバウンド応援団」制度の効果的な運用 □ 外国人観光客の受入環境の整備・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・言語コミュニケーションの課題解決に向けたサポート体制充実、県内留学生等の活用 ・Wi-Fi環境等の整備促進、消費税免税店の拡大に向けた情報提供の推進 □ 国際航空路線等の定着・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・プロモーション活動の強化や旅行商品の造成支援 ・新たな国際定期便路線の開設に向けた、国際チャーター便の運航支援 □ 東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を視野に入れた取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・市町と連携した国際的なスポーツ大会等のキャンプ地誘致 ・文化資源を活用した県内文化の国内外への魅力発信と文化プログラムの県内展開 ・大会に係るホストタウン相手国との人的・経済的・文化的な相互交流の促進 □ 世界文化遺産等の効果的な活用 <ul style="list-style-type: none"> ・世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」を活用した情報発信や「錦帯橋」の暫定一覧表記載に向けた取組の推進 ・ジオパーク認定(Mine秋吉台→世界、萩→日本)に向けた支援 					
	工程表	取組	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度
外国人観光客を魅了する魅力の創出と戦略的プロモーション	<現地プロモーション力の強化等>					
	推進体制の整備・充実				●	●
					●	●
					●	●
	<WEB等の活用、海外メディア等との連携>					
	訪日旅行商品造成支援策の強化(国際定期航路・チャーター便の活用)					
	・海外メディアの活用(TV・雑誌)				●	●
	・SNSページ開設				●	●
	スマートフォン向け観光アプリの開発、情報発信					
	<インバウンド応援団の活用>					
					●	●
					●	●

取組	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度	平成29年度
外国人観光客の受入環境の整備・充実	ホテル等受入施設の拡大、観光案内設備等の充実			●	→
	留学生ネットワークの構築・活用による受入体制強化				→
国際航空路線等の定着・充実	国際定期便誘致に向けた誘致活動の展開				→
	国際連続チャーター便(韓国) 10往復	22往復	46往復	●	→
東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を視野に入れた取組の推進	<大会・キャンプ地等の誘致>			●	→
	<誘客推進>				→
世界文化遺産等の効果的な活用	<世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」>	●	●	●	→
	<日本遺産>				→

事業の概要

外国人延べ宿泊者数の飛躍的拡大
(4万人→20万人)



◆海外(現地)に訴求する強力なプロモーション



◆受入環境整備

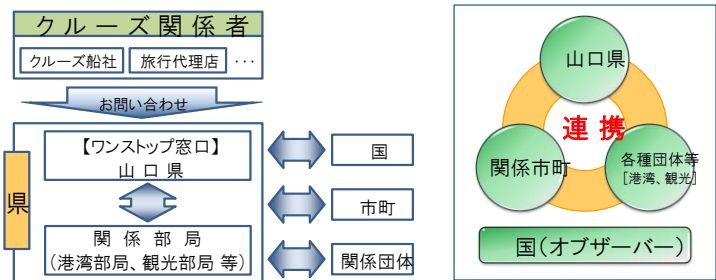


取組	平成25年度 (実績)	平成26年度 (実績)	平成27年度 (実績)	平成28年度	平成29年度
	船社等への港湾情報、観光地、各種イベント等の情報発信、戦略的なセールス活動の展開	専用HPの開設(4月)	情報発信会の開催(11月)	クルーズ向け周遊ルートの開発(11月)	寄港ガイドブックの作成 日本語版(11月) 外国語版(3月)
寄港時におけるおもてなしの向上	シンガポール(10月)	海外見本市への参加	米国(3月)	米国(3月)	米国(3月)
大型船寄港環境の整備	岩国港の航行安全の検討・委員会の開催【7万トン級、13万トン級で検討】	第1回(2月)	第2回(11月)	大型船(7万トン級)の寄港が可能	大型船(13万トン級)の寄港が可能 大型船(22万トン級)の寄港が可能

工程表

事業の概要

全県推進体制の整備



「ワンストップ窓口」の設置 (H26.4) 「クルーズやまぐち協議会」の設置 (H26.7)

誘致活動の推進

情報発信会の開催 (東京H26.11)

海外見本市への参加 (マイアミH27.3)

寄港ガイドブックの作成 日本語版H26.11 外国語版H27.3

おもてなしの向上

”クルーズやまぐち” おもてなし向上事業(平成27年度～)

【事業概要】

- 複数の市町等が連携して実施するおもてなしの取組への支援
- 寄港時の港湾施設の一般開放に伴う保安対策



Japan. Tax-free Shop

寄港時における免税店の設置 検討・実施 (H27以降)

大型船寄港環境の整備



クルーズ船寄港回数の飛躍的拡大

大型クルーズ船(7万トン級以上 定員1,000人超)の継続寄港の実現